

### イタリア・ミラノ「Architect@Work」2021に出展します。 欧州の中核都市で開催される中規模展示会へ初出展！

- 会期 : 2020年11月3日(水)～11月4日(木) <https://milan.architectatwork.it/>
- 会場 : イタリア・ミラノ (ミラノコンベンションセンター : MiCo - Milano Congressi)
- 弊社ブース : STAND 53

#### ■ 概要



世界をこえて必ず日本のこころ  
SHIKADA SHITSURAI  
NATURAL INTERIOR MATERIAL

このたび、弊社(株式会社鹿田産業:福岡県八女郡広川町 代表取締役 鹿田和正)は、来る2021年11月3日～4日に ミラノ・ベンションセンター MiCo (ミラノ・スカランポ通り 3番ゲート)にて開催されますArchitect@Work (以下A@W)に出展致します。

鹿田産業のブランディングネームである鹿田室礼 (SHIKADA SHITSURAI)は、竹すだれ生地(Shikada Woven)をサステイナブルなインテリアデザイン素材として、ホテルなど商業施設を設計する建築家や設計事務所へ提案しています。

#### ■ ブースイメージ

出展スタンドイメージと  
展示会場



MiCoミラノ  
展示場  
外観



#### ■ 出展経緯

弊社は、昨年1月に開催されたフランスパリでの「メゾンエオブジェ2020」に出展し、数百件のコンタクトをいただき高い評価を得ました。特にイタリアからは数件を受注し、現地代理店の開拓を行っています。昨年延期となったArchitect&Work MILANO 2020に出展予定した弊社は、本年再申請し、出展することとしました。欧州の中核都市各地において、設計事務所関係者等プロに来場を限定して開催している展示会A@Wに初出展することとしました。ブースナンバーは53です。日本からの出展企業として現地メディアCompoArredo誌にも、掲載頂いております。

メゾンエオブジェで出品したShikada Woven製品は、竹材で初めてフランスの防火規制をクリアしたサステイナブル素材でしたが、この度ユーロ基準でもクリアしました。A@Wでは、ユーロ防火基準のClass BとCをクリアしたすだれ生地で、様々な装飾デザインをディスプレイし、SDGsに積極的に関わりサステイナブルな内装をクライアントへ設計する建築家へ提案致します。

弊社では、Withコロナの今後においても、「結界」を表す竹すだれで、日本の伝統文化である室礼を世界へ伝えるべく、地域未来牽引企業として展開して参ります。

#### ■ 展示製品

- 1 ロール状で販売するすだれ生地「Shikada Woven」
- 2 伝統的工芸製法の八女すだれ「万葉」
- 3 昇降メカを装備したすだれ製品「四季彩」

メゾンエオブジェ  
2020 in Paris  
の出展の様子

